

TORO®

スイッチパネル

Groundsmaster® e3200またはe3300シリーズ、汎用サンシェード付き
トラクションユニット

モデル番号 32314

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行う。
2	必要なパーツはありません。	–	サンシェードを取り外します。
3	デカル スイッチパネル プラグ	1 1 4	スイッチパネルを準備します。
4	サンシェードワイヤーハーネス キャリッジボルト ナット ケーブルタイ	1 4 4 6	スイッチパネルをサンシェードのフレーム に取り付けます。
5	ジャンパーウイヤーハーネス	1	ジャンパーウイヤーハーネスを取り付ける (シリアル番号が 417407940 以下の Groundsmaster e3200マシンのみ)。
6	必要なパーツはありません。	–	サンシェードを取り付けます。
7	必要なパーツはありません。	–	組み立てを完了します。



1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを確実に掛けることオペレーターズマニュアルを参照。
3. カッティングユニットが付いている場合は取り外す。
4. 機械の電源を切り、キーを抜き取る。
5. バッテリー遮断スイッチを OFF にする。

2

サンシェードの取り外し

必要なパーツはありません。

手順

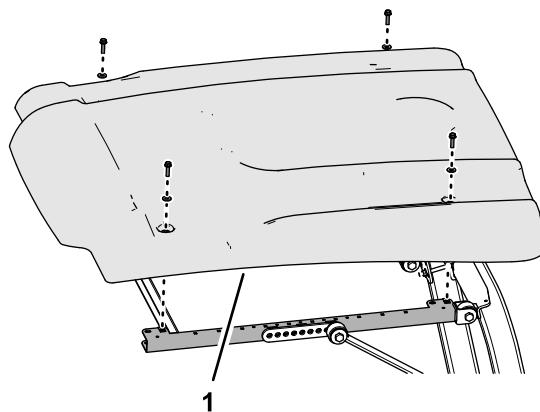


図 1

1. サンシェード

1. サンシェードをサイドフレームチャネルに固定しているフランジヘッドボルト $5/16 \times 1\frac{1}{4}$ " 4 本とワッシャ $5/16$ " 4 枚を取り外す図 1と図 2。

注 ハトメはサンシェードから外さないでください。

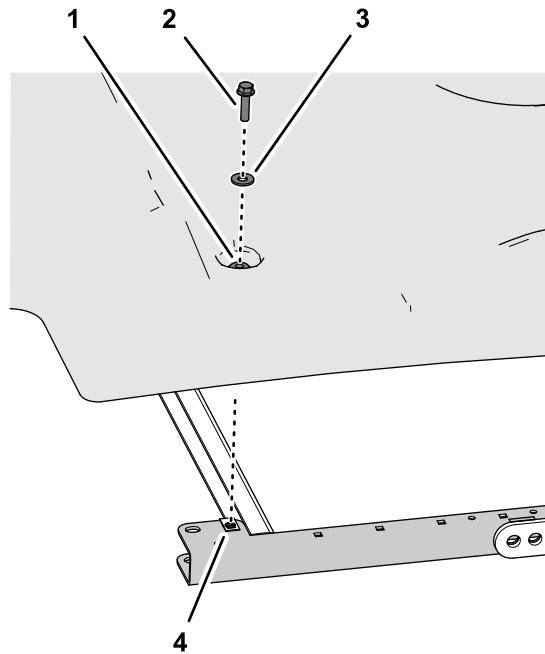


図 2

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. ハトメ | 3. ワッシャ $5/16$ " |
| 2. フランジヘッドボルト $5/16 \times 1\frac{1}{4}$ " | 4. クリップナットサイドフレームチャネル |

2. サンシェードを機体から外す図 1。

3

スイッチパネルを準備する

この作業に必要なパーツ

1	デカル
1	スイッチパネル
4	プラグ

スイッチパネルにデカルを貼り付ける

1. デカルの裏紙を注意深くはがす図 3。

4

スイッチパネルをサンシェードのフレームに取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	サンシェードワイヤーハーネス
4	キャリッジボルト
4	ナット
6	ケーブルタイ

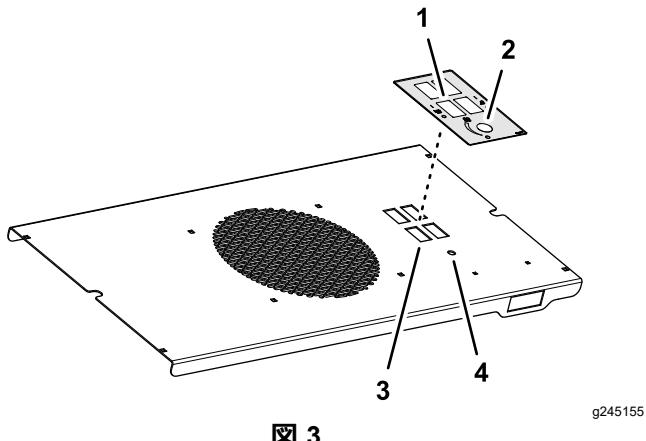


図 3

1. 四角い開口デカル
2. 穴デカル
3. 四角い開口スイッチパネル
4. 穴スイッチパネル

2. 図 3のように、デカルの四角い開口と穴をスイッチパネルの四角い開口と穴に合わせる。
3. スイッチパネルにデカルを貼り付ける。

スイッチパネルにプラグを取り付ける

1. スイッチパネルの四角い開口部にプラグを合わせる図 4。

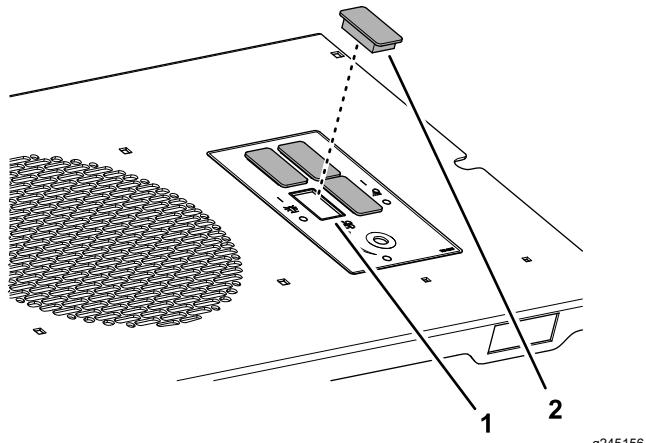


図 4

1. 四角い開口スイッチパネル 2. プラグ

2. パチンという音がしてプラグが穴に確実に嵌るまでプラグを穴に押し込む図 4。
3. 他の 3 つのプラグについても、ステップ 1 と 2 を行う図 4。

サンシェードワイヤーハーネスをスイッチパネルに合わせる

- 図 5に示すように、サンシェードワイヤーハーネスをスイッチパネルに合わせる。

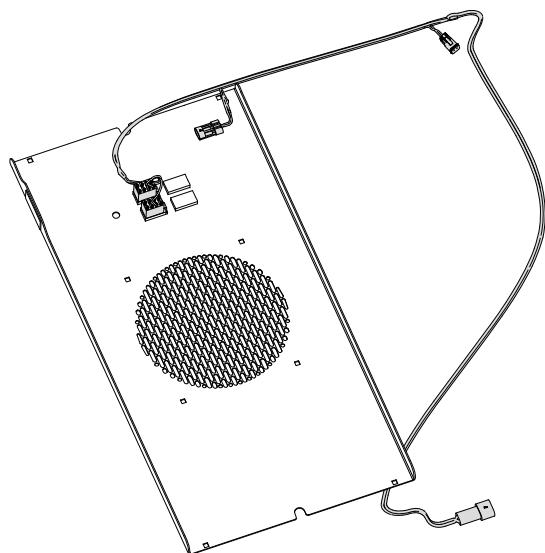


図 5

スイッチパネルをサンシェードのフレームに組み付ける

1. 図 6に示すように、スイッチパネルの四角い穴を、サンシェードのサイドフレームのチャネル部材の四角い穴に合わせる。

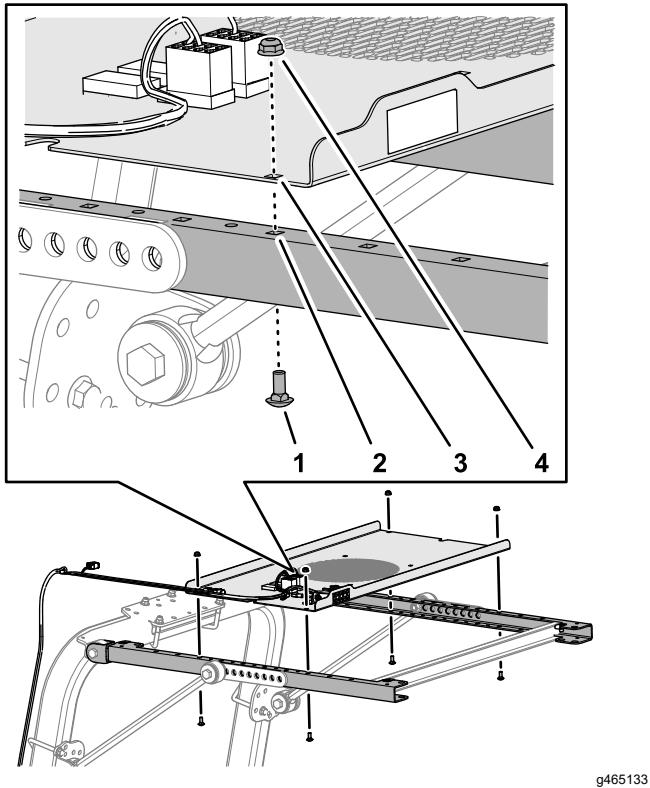


図 6

1. キャリッジボルト
 2. 四角い穴サイドフレームの
チャネル部材
 3. 四角い穴スイッチパネル
 4. ナット
-
2. スイッチパネルをサイドフレームのチャネル部材
に組み付ける図 6 キャリッジボルト 4 本とナット
4 個を使用する。
 3. ナットを、 419-513 N·cm 0.43-0.54 kg.m = 37-47
in-lb にトルク締めする。

サンシェードワイヤーハーネスの配線

1. 図 7 に示すように、サンシェードワイヤーハーネスをロールバーチューブに沿って配線する。

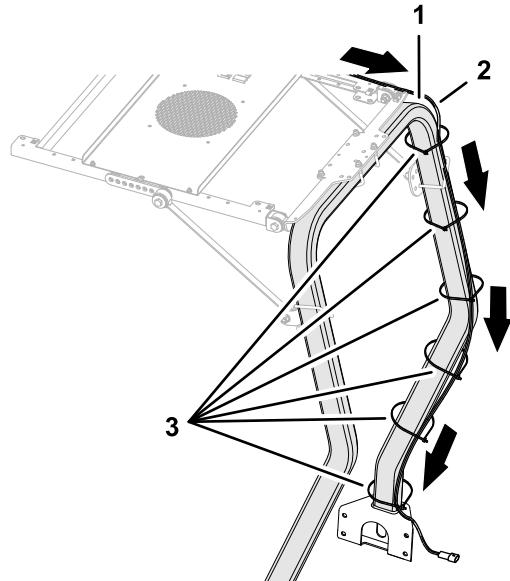


図 7

1. ROPS 部材
 2. サンシェードワイヤーハー
ネス
 3. ケーブルタイ
-
2. P08 というラベルの付いたハーネス端部を、運転
台のハトメに通す図 7。

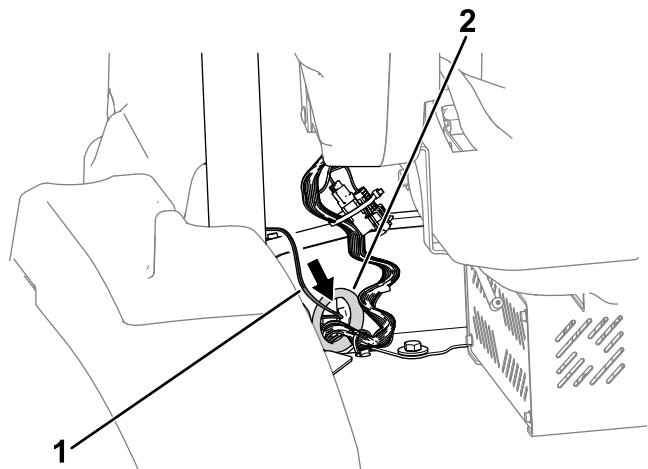


図 8

1. ワイヤハーネス
2. 運転台のグロメット

- **Groundsmaster e3300マシンの場合**ワイヤーハーネスの取り付けを完了するには、次の手順を実行します

1. フードを上げ、P08—WORK LIGHT KIT POWER というラベルの付いたキットワイヤーハーネスコネクタを、P19—WORK LIGHT KIT POWER.というラベルの付いたマシンワイヤーハーネスコネクタに取り付ける。

注 P19 コネクタは油圧タンクのキャップの上方にあります。

2. 必要に応じ、ケーブルタイでワイヤハーネスを ROPS に固定する図 7。

注 Groundsmaster e3200には追加のジャンパーウイヤハーネスは必要ありません。

- シリアル番号が417407940以下のGroundsmaster e3200マシンのみワイヤーハーネスの取り付けを完了するには、[5 ジャンパーウイヤーハーネスの取り付け \(ページ 5\)](#)を参照してください。

5

ジャンパーウイヤーハーネスの取り付け

シリアル番号が417407940以下のGroundsmaster e3200マシンのみ

この作業に必要なパーツ

1	ジャンパーウイヤーハーネス
---	---------------

手順

シリアル番号が417407940以下のGroundsmaster e3200マシンのみ、この手順を実施する。

1. フードを上げ、P08—WORK LIGHT KIT POWERというラベルの付いたサンシェードワイヤーハーネスのコネクタを、P02—TO SUNSHADE HARNESS というラベルの付いたジャンパーウイヤーハーネスのコネクタに取り付ける (図 9)。
2. P03—TO MAIN HARNESSというラベルが付いているジャンパーウイヤーハーネスのコネクタを、P19—WORK LIGHT KIT POWERというラベルが付いているマシンワイヤーハーネスのコネクタに取り付ける。 (図 9)。
3. P01—TO EXPANSION PORTというラベルの付いたジャンパーウイヤーハーネスのコネクタを、マシンのワイヤーハーネスに沿ってマシンの左側まで配線し、P17—EXPANSION PORTというラベルの付いたコネクタに取り付ける。 (図 9)。
4. 必要に応じて、ケーブルタイを使ってサンシェードワイヤーハーネスをロールバーチューブに固定する (図 7)。

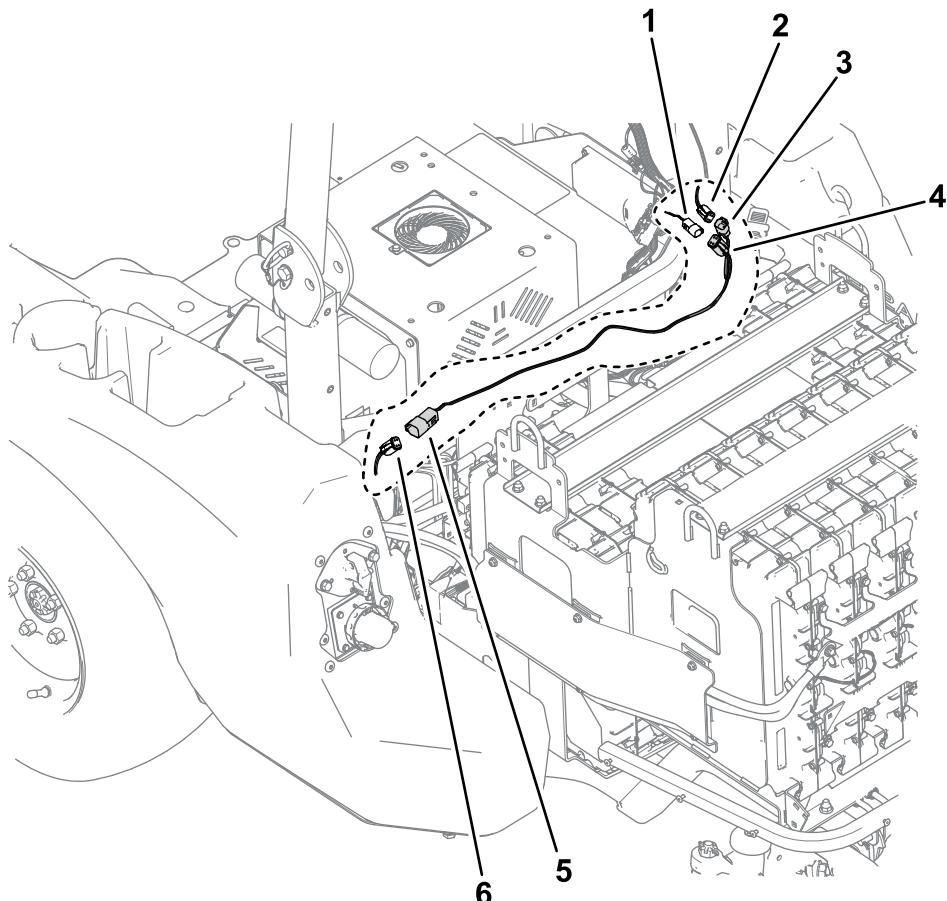


図 9

g550354

図示されていないパーツがあります。

- | | |
|--|--|
| 1. P08—WORK LIGHT KIT POWER—サンシェードワイヤーハーネス | 4. P02—TO SUNSHADE HARNESS—ジャンパーウイヤーハーネス |
| 2. P19—WORK LIGHT KIT POWER—マシンワイヤーハーネス | 5. P01—TO EXPANSION PORT—ジャンパーウイヤーハーネス |
| 3. P03—TO MAIN HARNESS—ジャンパーウイヤーハーネス | 6. P17—EXPANSION PORT—マシンワイヤーハーネス |

6

サンシェードを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

- サンシェードのハトメの穴を、サイドフレームチャネルについている4つのクリップナットに合わせる。
- サンシェードをフレームチャネルに取り付ける図 102 サンシェードの取り外し (ページ 2)で取り外したフランジヘッドボルト $5/16 \times 1\frac{1}{4}"$ 4 本とワッシャ $5/16"$ 4 枚を使用する。
- フランジヘッドボルトを $10.17-13.55 \text{ N}\cdot\text{m}$ $1.0-1.3 \text{ kg.m} = 90-120 \text{ in-lb}$ にトルク締めする。

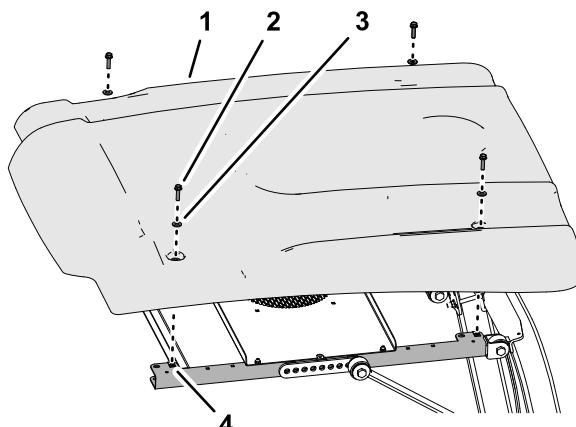


図 10

g245179

- | | |
|---|-----------------------|
| 1. サンシェード | 3. ワッシャ $5/16"$ |
| 2. フランジヘッドボルト $5/16 \times 1\frac{1}{4}"$ | 4. クリップナットサイドフレームチャネル |

7

組み立てを完了する

必要なパーツはありません。

手順

バッテリー遮断スイッチを ON にする。



Count on it.